

週刊女性アワー
笑っていいとも!?
10ページ大特集

さようなら

『笑っていいとも★!』

終了直前 特大号!

'92年10月～'94年3月まで出演

志茂田景樹⁷⁴

インタビュー

番組が32年も続いたのは
タモリという個性にあるんです



最初に話が来た
時、ゲストだと思
ったらレギュラー

ということ、「ちよっ
と面倒くさいかな？」
と思ったんだけど、週
1だからどうってこと
ないや、と出演するこ
とにしたんです。バラ
エティーに出るのは素
の自分をさらして笑っ
てもらうことで、ひと
りで原稿を書く作業と

は対極。なので精神のバラ
ンスをとるのにいいかな、
と考えたんです。

当時から今と同じファッ
ションで、その日ほかに仕
事がなければ、出演すると
きと同じ格好でアルタに通
っていましたよ。前の週と
衣装がかわらないように気
をつけていましたね。

僕がハミングをして何の
曲か当てる『カゲキに挑
戦』というコーナーがあっ

たんですけど、小柳ルミ子
さんがゲストのときに『お
久しぶりね』をやったんで
す。でも全然当たらなくて
ね。「人が歌っているかわ
からないものなのかな？」
と思いましたね（笑い）。

どんな番組でも10年くら
いで人氣が落ちるものです
けど、『いいとも！』はアン
チエイジングな番組でした
ね。まだまだ続けられる、
十分な賞味期限内に終わる
んだと思います。タモリさ
んはいつも自然体で、マイ
ペースなんだけど、それは
出演者たちのことを把握し
たうえでした。余計なこと
を言わず、うまく仕切って
ましたよ。番組が32年も続
いたのは「タモリという個
性」にあったんでしょね。